

電源開発株式会社
大間原子力発電所

現地調査における指摘事項
(案)

平成16年6月
原子力発電安全審査課

大間原子力発電所 現地調査 指摘事項 (案)

項目	指摘者	指摘事項等	備考		
敷地周辺の地質 ・地質構造	岡村委員	・根岸西方断層及び青森湾西岸断層帯による敷地への影響について検討すること。			
	村上委員	・敷地周辺と大間近傍の長期的な地殻変動の傾向について説明すること。			
地震	翠川委員	・スラブ内地震の伝播特性について、最近の観測記録を加えて検討すること。			
	北川委員 岩田委員	・地震観測記録を用いて、硬-軟-硬の地盤特性を同定した結果について説明すること。			
敷地・原子炉施設設置位置付近の地質・地質構造及び地盤	敷地の地質 ・地質構造	衣笠委員 岩淵委員 衣笠委員	・トレンチにおけるシームS-10の延長上のM ₃ 面段丘堆積物中に認められる変状の成因について考察すること。また、東北日本等における類似の事例について説明すること。 ・淡灰色火山礫凝灰岩中にある筋状組織の記述について検討すること。		
		地盤物性	日比野委員 駒田委員 駒田委員	・シームの分布範囲、厚さ、形状について説明すること。 ・シームS-10の代表性について、粒度分布等の観点から説明すること。	
			吉中委員 岩下委員 伊藤委員	・シームS-10は、R/Bの建設に伴う掘削・除荷、及びその後の建屋構築により再載荷される。簡単に試験実施が可能であれば、シームの応力履歴を考慮した検討を行うこと。 ・淡灰色火山礫凝灰岩の割れ目及び筋状組織を対象とした岩盤試験位置選定の考え方について説明すること。	
	駒田委員		・淡灰色火山礫凝灰岩の岩盤変形試験において、J-11の割線弾性係数が大きい理由を説明すること。		
	吉中委員		・安山岩溶岩（塊状）を規則性節理部と不規則性節理部とに区分しているが、岩盤せん断試験結果によると、これらの強度を一括して評価して良いのではないか。		
	大西委員		・初期地圧測定結果において、水平方向と鉛直方向がほぼ同じ値となっている理由について説明すること。		
	吉中委員		・淡灰色火山礫凝灰岩の解析用物性値の設定方法について説明すること。		
	日比野委員		・淡灰色火山礫凝灰岩の岩盤せん断試験結果と岩石試験結果について、同じ場所での試験結果を比較して説明すること。		
	駒田委員		・淡灰色火山礫凝灰岩のクリープ試験において、クリープ係数を実測値と比較して説明すること。		
	駒田委員		・ボーリング孔内のPS検層、及びボーリングコア供試体を用いた超音波試験による、それぞれのV _p 、V _s を比較すると共に、動的解析に用いる物性値の考え方を説明すること。		
	R/B基礎地盤安定解析		大西委員	・硬-軟-硬の地盤特性を反映した解析モデルによる、地盤の応答を示すこと。	
		安達委員	・R/B基礎地盤安定解析結果における原子炉建屋基礎の変形量を、岩盤変形試験結果を基に説明すること。		
		伊藤委員	・地表付近のシームは風化していると考えられるため、風化の及ぶ深度を確認のうえ、風化部の物性値を低減させた検討を行うこと。		
		吉中委員	・淡灰色火山礫凝灰岩の割れ目は炉心の西側に多く分布しているため、変形特性を低減させた検討を行うこと。		
		高田委員 岩田委員	・地盤の三次元的な影響を考慮のうえ、地盤解析モデルについて検討すること。		